●SC序論(合宿研修)

指導教授 小嶋 彰 (株)船場 顧問 兼 (株)フロンティアリテール研究所 代表取締役

日程	課目·時間	内容と目的	講師(敬称略)
	第 1 講(9:15~10:00) 合宿スタートにあたって	●合宿研修の内容説明 ●SC アカデミーの目的と特色 ●激変する商環境における「学ぶ」ことの意味と役割	大甕 聡(指導教授)
	第2講(10:00~11:30) 経済社会における小売商業の役割	●消費税アップの中における小売商業の役割、影響など ●観光と商業の視点(インバウンド増加戦略やクールジャ パン戦略も含めて) ●地方経済活性化の主軸としての商業	小嶋 彰(指導 教授)
	第3講(12:30~14:00) 「ネクストソサエティとSCモデルの 構想基盤」 ~SCソーシャルセン ターへの展望~	●社会は変動する ●SCの社会変動への対応か、構築か ●SC起業家の役割	望月 照彦 (指導教授)
	第4講(14:10~15:40) 環境革命時代の商業都市空間論	●環境革命世紀の歴史的位置付け●商業環境を含めた環境型都市プロジェクト●環境の見える化について	彦坂 裕 (指導教授)
4/10 (木)	第5講(15:50~16:20) 特別講義(2回)とSC実践現地研修(2SC)で構成 鳥の目と虫の目で。都市・地域・現場を三次元的 に咀嚼して、感度とセンスを研ぎ澄まし、 総合的プランニングカとプロジュースカを養う。	 《特別講義から学ぶポイント》 ●欧米SCを咀嚼して日本型仕様SCの開発運営がなされてきた。 3100SC時代。ジャパン・スタンダートは曲がり角に立っている。 対処療法的な繕いでなく。SCの課題・役割、あるべき姿を抜本的に 見極めて新しいジャパンスタンダート・SCビジネスモデルを考える。 ●米国では。SCのノウハウを荒廃した都市の課題解決手法に役立てた。 米国での歴史的展開・背景にある思想、日本での活用を検証する。 ●『今後、都市と公共施設がショッピングモールの手法で変化してゆく、 国際的都市間競争でショッピングモールが重要な役割を担う。 《SC現地研修から学ぶポイント》 ●未来環境都市・地域のハブとなる温かみある郊外型SC・手法を実感して学ぶ。 ●未来を拓き新たなマーケットを創造する都市型SC・手法を体感して学ぶ 	早川 一明 (指導教授)
	16:30~18:00 自己紹介		
	18:40~20:00 交流会		
	第 6 講(9:00~10:30) 海外 SC の現状と今後の展開	●中心市街地商業施設開発の動向確認●欧米から学ぶ我が国の商業施設の次世代SC開発とは?(増床、リニューアル事例を含めて)●欧米SC開発の情報収集の手法について	小嶋 彰 (指導教授)
4/11 (金)	第 7 講(10:40~12:10) これからの SC マネジメントの役割 と方向性	●これまでのSCマネジメント ●SCマネジメントの「今」 ●これからのSCマネジメントは	藤山 正道 (指導教授)
	第8講(13:00~15:00) グループディスカッション	●次世代 SC のヴィジョンと具体的戦略	
	総括(15:00~15:10)		小嶋 彰 (指導教授)

●SC総論I ネクストソサエティとSCモデルの構想基盤 (SCソーシャルセンターへの展望・・・そのイノベーションの哲学と技法)

指導教授 望月 照彦 構想博物館 館主

実施日		課目	内容と目的	講師(敬称略)
1	4 / 1 8 (金)	より良き社会を創造するSCモデ ルの構想	●SC を取り巻く社会はどう変動し、何を求めているのか ●その時、SC も大きな役割を創造しなければならない ●よりよき社会のために創造者をめざせ	望月 照彦 (指導教授)
2	4 / 2 5 (金)	地域経営資源としての SC を構想する	●地域社会の活力はその地域と同時に日本の未来を支える●社会の破壊者ではなく、地域社会の創造者であれ●SC が重要な地域の経営資源となる構想とは	塚原 正彦 日本地域資源学会 会 長 常磐大学 教授
3	5 / 9 (金)	商業集積のソーシャルマーケテ ィング未来学とは	●クリエーティブ・マーケティングの時代が来た●商業集積が果たす社会的役割を市場から解読する●収奪のマーケティングから幸せのマーケティングへ	橋本 博 (株)マーケットブレーン 代表取締役
4	5 / 16 (金)	観光産業から視た SC の未来可 能性を問う	●これからの観光概念は、どう生まれ変わるか ●「商業観光」の地平に現れる SC が持つ可能性 ●観光価値を含有しない産業に未来はない	坂西 元 構想博物館 主任研 究員
5	5 / 2 3	地域発の「生活の駅」から学ぶ SC の新しい形	●世界初の「道の駅」というコンセプト ●地域社会の産業と生活価値を高める道 の駅の機能とは ●日本の SC が道の駅から学ぶ「生活の 駅」の未来形	松本 祐一 多摩大学総合研究所 教授

●SC総論 II 都市創造と商業環境 指導教授 彦坂 裕 ㈱スペースインキュベータ 代表取締役、北京徳稲教育機構 大師

	実施日	課目	内容と目的	講師(敬称略)
1	5 / 3 0 (金)	コマーシャルシティ ーイベント とリゾート	●集約的商業空間の特性と時代的展開 ●VMD 型建築と回遊環境計画 ●コマーシャルリゾートの創造原理	彦坂 裕(指導教授)
2	6/6(金)	商業界隈の運営	●エリアマーケティングの考え方●運営的視点からの商業型都市創造●地域マネジメントとは何か?	村木 美貴 千葉大学大学院 教授
3	6 / 1 3 (金)	メディアとデータと SC	●メディアの現在 ●メディア的消費と実消費の課題と展望 ●SCと都市の未来的関係	桂木 行人 (株)メディアエンジニアリング (代表取締役
4	6 / 2 0 (金)	大規模 SC のデザインと潮流	●大型 SC の創造の考え方●先端的 SC のデザインとその展開●SC と都市の共創関係	柘植 喜治 千葉大学大学院 教授
5	6 / 2 7 (金)	サスティナブルな SC とまちづくり 〜 〜特に環境・エネルギー面から〜	●SC のサスティナビリティ ●環境・エネルギー視点でのSCと街の関係 ●SC を核とする将来的都市像	山田 芳幸 (株)EX 都市研究所 サスティナビリティ・デザイン事業本部 副本部長

●SC経営実践論 転換期にあるSCの実践マネジメント 指導教授 藤山 正道 NPO法人再開発ビル活性化ネットワーク 理事長

	実施日	課目	内容と目的	講師(敬称略)
1	7 / 1 8 (金)	SC経営と新しい潮流	●SC経営の体系を総括的に理解する ●SCの経営戦略とは ●SCにおけるCSR経営の体系	藤山 正道(指導教授)
2	7 / 2 5 (金)	SC経営とガバナンス	●SCのガバナンス ●SCのコンプライアンスとリスクマネジ メント ●SCのIT化と内部統制	海永 修司 ㈱パルコ 執行役グループ監査室長
3	9/5(金)	SCのICT社会への対応	●ユビキタス社会の進展と変わる消費 行動 ●情報システムの活用による経営の 高付加価値化 ●ICT化がSC経営に及ぼす影響	ジェイ 広山 Office J.KInt' I,Inc.
4	9 / 1 2 (金)	SCと海外戦略	●SCの海外進出の現状 ●SCが海外展開するうえでの課題	小嶋 彰 (指導教授)
5	1 0 / 3 (金)	長期視点でみた商業施設・SC の将来性	●長期視点で見た SC を取り巻くマーケット環境●セクター別のポテンシャル●商業施設の流動化とバリュアップ	矢木 達也 ㈱ビーエーシー・アーバンプロジェクト 代表取締役社長
6	10/10 (金)	SCマネジメントの実践	●SCマネジメントの基本 ●SC事業経営と運営管理について ●SCマネジメントに問われるもの	佐々木 健雄 大和ハウス工業(株) SC事業部 イーアスつく ば イーアス札幌 統括支配 人
7	10/24(金)	小売業の経営革新と成長戦略	●小売業の経営革新とは●成功する小売り企業は、常に経営革新を続ける●小売業の海外戦略	金井 政明 ㈱良品計画 代表取締役社長
8	10/31(金)	SC所有者の経営戦略	●不動産事業の基本とビジネスプロセス ●不動産事業とSC事業 ●今後も進む、SC事業の所有と経営の分離	白川 富章(指導教授)
9	11/14(金)	グループディスカッション	●SC経営の実践を考える	藤山 正道(指導教授)

実施日		課目	内容と目的	講師(敬称略)·研修 先案
1	7 / 4 (金)	特別講義 I 次世代SC未来戦略ビジ ネスモデル に資する課題と展望	●欧米SCを咀嚼し、互助共栄の日本文化に裏打ちされた日本型仕様の開発運営がなされて来た。45年が経過しSC数は3,100を超える。グローバル・スタンダートの荒波にもまれ、社会・経済構造や生活者のライフスタイルは大きく変わりジャパン・スタンダートは曲がり角に立つ。●従来の踏襲では。これからも持続・繁栄するSCの展望を出来ない。対処療法的な繕いでなく。SCの課題・役割、あるべき姿を抜本的に見極めて新しいジャパンスタンダート・SCビジネスモデルを考える。	大甕 聡(指導教授)
2	8 / 2 9 (金)	特別講義Ⅱ 都市の発展とショッピ ングモールの未来を考 える	●現在、主流となっている「人口縮小」を前提とし、「コミュニティ」を重視する「まちづくり」論に、真っ向から反論する。この講義では、一極集中・都市間競争時代、そして五輪開催と、発展する都市の条件を前提とした消費やライフスタイルのあり方とは何かを探る。 ●ショッピングモールの歴史は、建築、交通の発展、消費論、都市論など多様な側面から遡ることができる。ここでは、モールの歴史を振り返ることで、一般に流通しているショッピングモールのイメージを根底から覆し、これまでとはまったく違ったモールのあり方を考えてみる。	速水 健朗 編集者・フリーライター
3	9 / 2 6 (金)	SC現地研修 I 挑戦する郊外型SCに学 ぶ 事業戦略、地域戦略、立 地戦略、マーケット・顧客 戦略	 ●特に。環境都市・地域のハブとなる温かみある地域コミュニテイ・街づくり ●現地研修は中長期視点を持ったプランニングカ、プロジュースカ、分析カ、実践力を実感する『フィールドワーク』。 ①現地実践講義②受講生事前現地調査・学習レポート提出③講義後のデスカッションで構成される。 	清水 泉 日本毛織株 ニッケコル トンプラザ 人とみらい開発事業本 部 開発事業部 SC部部長
4	1 1 / 7 (金)	SC現地研修II 挑戦する都市型SCに学 ぶ 事業戦略、地域戦略、立 地戦略、マーケット・顧客 戦略	 ●特に。「磁力ある都市づくり」を推進し、東京を世界一の都市へ ●現地研修は中長期視点を持ったプランニング力、プロジュースカ、分析力、実践力を実感する『フィールドワーク』。 ①現地実践講義 ②受講生事前現地調査・学習レポート提出 ③講義後のデスカッションで構成される。 	六本木ヒルズ/森ビル株 式会社「都市をつくり、都 市を育む」という視点で 育まれたコンパクトシティ ハ本木ヒルズは、街の 鮮度を保ちながら絆を深 めていくタウンマネジメン トを導入し、10年間で約 4億人を惹きつけた